

Power of Hello

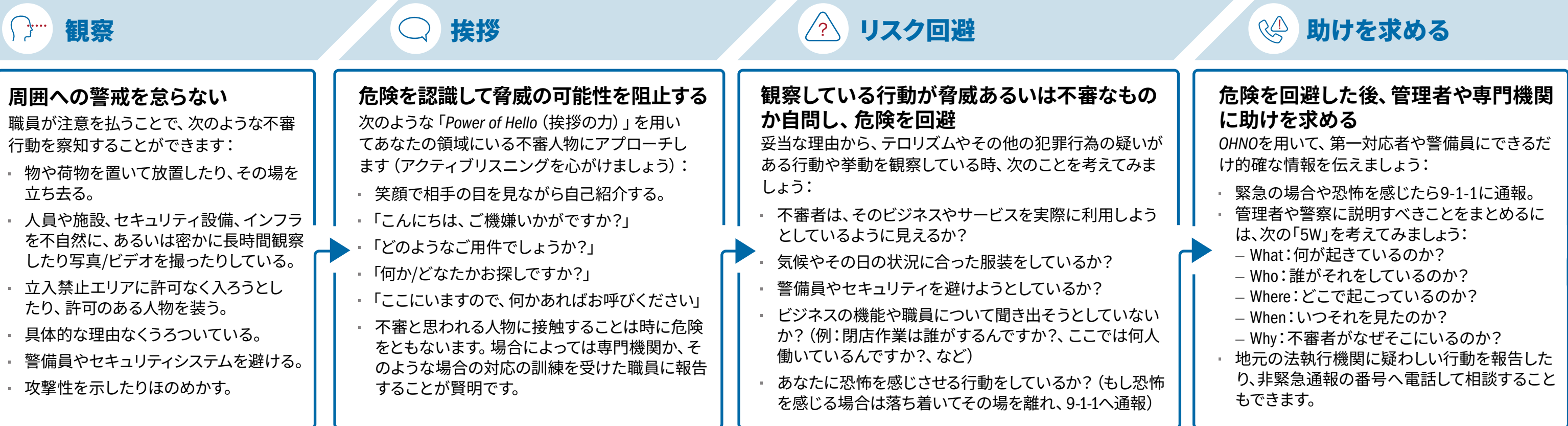
職員の挨拶の力による警戒活動

職場で周囲に注意し、不審な行動を察知したら報告



適した言葉を効果的に使えば大きな力になります。見知らぬ人物にも「こんにちは」と挨拶してさりげなく話しかけるだけで、人物がそこにいる理由を読み取りやすくなるものです。**OHNOアプローチ (Observe: 観察、Initiate a Hello: 挨拶、Navigate the Risk: リスク回避、Obtain Help: 助けを求める)** は、不審な行動を見かけたら観察して状況を判断、危険の可能性を回避し、助けを求めるにあたっての指針です。

危険防止の手段である**OHNO**アプローチには、テロリズム/犯罪に関わる恐れのある不審な行動を的確に察知して報告する、理性的な観察力が求められます。



Power of Helloのその他の資料は cisa.gov/employee-vigilance-power-hello で確認できます。

DHSのIf You See Something, Say Something® キャンペーンは、テロリズムに関わる不審な行動の兆候を認識し報告する方法について、さらに詳しい情報を提供しています。

English into Japanese

OHNOアプローチは、犯罪行為の疑いのある、あるいはその兆候のある行動や挙動について説明しています。それらの行動は憲法上守られたものである可能性もあります。行動が不審であるという合理的結論に達するだけの、明確な事実の裏付けがある場合にのみ報告してください。憲法上の権利のある行動や人種、信仰、性別、性的指向、あるいは複合したそれらの要素のみを理由に報告することはしないでください。